内シャント造設術クリニカルパス

氏名：　　様

日付	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目（退院日）
	/	/	/	/
観察		手術した部位の痛み・しびれ・むくみ・冷感、血液が創傷被覆材より染み出してくるようなことがありましたら看護師に申し出てください シャント音の確認を看護師と行いましょう		
安静	特に制限はありません	手術した方の腕を圧迫したり、曲げたりしなければ歩いてもかまいません		
食事	減塩蛋白食または透析食です 病院食以外の間食はできません	・午前に手術の方は朝食がありません ・午後に手術の方は昼食がありません ＊手術終了後、食事可能です	減塩蛋白食または透析食です 病院食以外の間食はできません 	
保清	入浴できます	入浴はできません	透明なテープで保護をしてシャワーを浴びることができます	
排泄	歩行でトイレに行くことができます（蓄尿をしてください）			
診察	毎日医師の診察があります 			
処置	手術をするところに、マジックで 印をつけます			退院前に医師がシャント部の消毒をします シャント部の抜糸は外来で行います
薬物療法	抗凝固剤の休薬が必要かどうかは、 医師の指示に従ってください 薬剤師から薬の説明があります	眠れなかったり、創が痛くて我慢できない時、内服できるお薬がありますので看護師に声をかけてください 		
説明	看護師が病棟オリエンテーションを 行います 医師が入院・手術について説明します （医師の説明後、同意書の提出をしてください） 看護師が入院中の生活について説明します	手術の前に… ・下着と病衣だけを身につけます シャツや靴下は脱いでください ・腕時計・ネックレス・指輪・めがね・コンタクトレンズ・入れ歯など身に付けているものをはずします ・尿をすませます ・シャント管理の説明をします ＊手術終了後、車椅子で病室に戻ります ＊シャントの管理について看護師が説明します	1日目～2日目に腎センターの見学をします （ ／ ） 1日目～2日目にシャント管理の確認をします  	
指導	入院診療計画書をお渡しします		1日目～2日目に栄養士が栄養指導を 行います。お食事を作る方がご家族の場合、 一緒に聞きましょう（　　／　　）	
目標	●入院中のスケジュールがわかり、 手術に臨むことができる	●シャント手術した部位を圧迫したり、曲げたりせず、安静を保つことができる ●痛みがある場合、鎮痛剤使用によりコントロールできる	●シャント部の音や触れで拍動がわかり、痛みや出血がある時、医療者に伝えることができる ●痛みがある場合、鎮痛剤使用によりコントロールできる	●シャント部の音や触れで拍動がわかり、痛みや出血がある時、医療者に伝えることができる ●痛みがある場合、鎮痛剤使用によりコントロールできる ●次回の外来日がわかる

＊症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2002年1月作成（2019年4月改訂）パス委員会承認　聖隷浜松病院 B4病棟